

..... 杉本博司氏構想の「江之浦測候所」 今秋オープン

7月20日より予約受付

現代美術作家の杉本博司氏が構想・設計し、10年の歳月をかけ建設が進められてきた「小田原文化財団 江之浦測候所」（神奈川県小田原市江之浦362番地1）が10月9日に開館する。

同施設はギャラリー棟、野外の舞台、茶室、庭園などで構成されており、それぞれに平安、室町、大正といった各時代の伝統的な建築様式が用いられている。開発面積は3000坪。長さ100メートルのギャラリー棟では、開館記念展として杉本氏の代表作「海景」を展示予定。入館

は日時指定の完全予約制とし、7月20日より予約受付を開始する。申し込みは小田原文化財団HP（www.odawara-af.com）の予約フォーム（現在制作中）まで。水曜休館。



夏至光遙拝 100メートルギャラリー
©小田原文化財団

小田原文化財団 稲益様

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

小紙6月21日号におきまして

展覧会のご紹介記事を掲載いたしましたので、ご報告申し上げます。

今後ともより良い紙面作りに邁進していく所存であります。

より一層のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬具

2017年6月15日

この度はご成に有難うございました。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

岩本

〒101-0054

東京都千代田区神田錦町3-3

株式会社美術年鑑社 「新美術新聞」編集部

岩本知弓

TEL 03-3295-1635 FAX 03-3293-7488

E-mail t.iwamoto@art-news.co.jp